

内全域に自主防災組織を立ち上げていきたいです。障がいがある方、持病がある方、高齢の方、妊産婦の方、ペット同伴の方、外国人の方などが災害の発生当初から安心して避難することが出来る避難所の設営と受け入れ体制の強化を目指します。いかに早く避難行動に移れるかによって生存率が変わってきます。災害の被害を受けやすい方々への支援を充実させます。

ビジョン 4 特別支援学校や支援学級の教育環境の充実を目指します

配慮を必要とするお子さん、特別な支援が必要なお子さんの数が近年増加傾向にあります。八日市場特別支援学校の児童生徒数は定員の5割越え、市内小学校の支援学級の児童数も増加傾向にあり、教員不足や補助員不足により、入りたくても入れない児童がいます。民間力を用いた補助員制度やボランティア人材の育成を推進し、補助員の人数を増やすことで支援学級への受け入れ人数を増やします。

市内では小学校の統合により、空き校舎が生まれます。以前から要望しているのですが、八日市場特別支援学校の高等部を空き校舎へ移転することで、定員の5割を超えている八日市場特別支援学校の児童生徒数を適正な人数へ戻し、教育環境を充実させます。

ビジョン 5 高齢の方の安全安心な生活を担保します

免許の返納をしたら買い物に行くのがたいへん。路線バスが近くを走っていないし、デマンドタクシーは使い方がよくわからない。足が不自由だから地震や大雨などの災害が来た時に逃げられるか心配。歩道の段差でつまづいて転んだり、側溝に落ちてケガをしたり、怖くて散歩に行かなくなった。知らない電話番号から電話がかかってくると詐欺かもしれないので怖くて仕方がない。高齢者の方からたくさんの相談を日々いただいております。行政に相談し、改善できることは改善に努めておりますが、まだまだたくさんの課題が残っていますので、引き続き尽力してまいります。

5つのビジョンを掲げましたが

「とこよだまさき」が市議会議員としていちばん力を入れるべきこととして肝に銘じていること、それは「市民のみなさんの生活に寄り添い、小さな声でも聞きもらさず、相談や要望をいただいたらすぐに全力で取り組むこと。はじめからできないとは言わない。まずやってみる。」

市民のみなさまからのご相談や要望を市役所の職員の方とともに考え、突破口や解決策を見出す。ありがたいと市民のみなさまから言われることに元気をいただき、次なる課題解決に取り組む。

4年間を振り返るとその繰り返しで日々が過ぎていったことに気づきました。私的には市議会議員の仕事の本分はこのことに集約されると思っています。これからもみなさまにとっていちばん身近な議員として、みなさまの御用聞きとして邁進していきたいです。今後も市民のみなさまの要望や願いを叶えられるよう、心を込めてがんばります。困っていること、不安なこと、不便なこと、どうぞお気軽にご相談ください。

とこよだまさき プロフィール

- ・旭市立干潟小学校 卒業
- ・旭市立第二中学校 卒業
- ・銚子市立銚子西高等学校 卒業
- ・日本大学 拓殖学科 卒業
- ・国立岐阜大学大学院 農学研究科 修了 農学修士
- ・旭市立第二中学校 第38代PTA会長 第40代PTA会長
- ・旭市干潟小学区 主任児童委員 2期6年
- ・認定こども園あさひこひつじ幼稚園 第三者委員
- ・ひがた保育園 第三者委員
- ・干潟小学区 自主防災会 会長
- ・ひがたっ子応援団 代表
- ・ひがたっ子ども会 会長
- ・千葉県立東総工業高校 学校運営協議会委員

【趣味】ウォーキング・海釣り・読書



とこよだホームページ



とこよだフェイスブック



とこよだインスタグラム

常世田 正樹 後援会 住所 旭市鎌数9417

電話 080-5402-0966 メール tokoyoda@farmer-s.biz



旭市に
暮らしてよかったと
みんなが思えるまちづくり

とこよだ
まさき



常世田正樹後援会(討論資料)